つなげよう・ひろげよう・ＮＰＯのわ

かにNPOだより

NO.172

休館日　10 月 27 日・28 日

平成 30 年 9 月 25 日発行

かに NPO センター　講座・イベント一覧

【 かに NPO フェスタ 2018 】

日　時：11 月 17 日（土）10：00 ～ 15：00
場　所：可児市福祉センター　１階
内　容：
市内及び近隣で市民活動や企業の社会貢献活動を行う団体による体験やブース展示などを行います。
販売（手作り小物、クッキー、けん玉など）
体験（パソコン、スマホ、タブレット、けん玉）
工作（お面つくり、科学工作、チラシ工作など）
不用品バザー、おもちゃ病院、昭和のあそび、スタンプラリー、災害時トイレ体験
他にも、飲食ブース、相談ブースなど。

【 子どもお仕事体験 】

日　時：11 月 17 日（土）10：00 ～ 15：00
場　所：可児市福祉センター　２階
協　力：（一社）可児青年会議所
内　容：
昨年行列ができるほど大盛況だった「お仕事体験」今年もやります！！
地元で事業を営む若手事業者のお仕事を体験してみませんか！

- - - - - - - - - - - -　10 月イベント まだまだ募集中！ - - - - - - - - - - - -

映画『ソニータ』上映会 】SDGs 目標 4、5

日　時：10 月 27 日（土）① 10：00 ② 14：00
場　所：文化創造センター ala　映像シアター
チケット：900 円

＜内容＞イラン在住のアフガニスタン難民の少女ソニータ。9000 ドルで家族のために結婚を強いられる…。有名なラッパーになるという夢を追うソニータが、歌うことで自ら運命を変えていくドキュメンタリー。
国際ガールズデーガールズデー (10/11) キャンペーンの一環として上映。

映画『隣る人』上映会

日　時：10 月 20 日（土）① 14：00 ② 18：30
場　所：文化創造センター ala　映像シアター
チケット：900 円

オレンジリボンたすきリレー中継地イベント

日　時：10 月 28 日（日）10：45 頃
場　所：子育て健康プラザ mano

問合せ・申込は、かに NPO センターまで（0574-60-1222）

長岡・新潟へ視察に行って来ました　　9 月 23 日（日）24 日（月）

23 日（日）長岡
公益財団法人山の暮らし再生機構
中山間地の小さなビジネス起こし講座「さんビズ」
夢や想いをみんなで育てる場

伺った時には、さんビズ連続講座３回目で、イベントを作ってみようの講座中でした。９名の参加者がそれぞれに想いを込めて考えたイベントを２分で発表した後、参加者を募ります。そのイベントに参加したいと思った理由を聞くことはよくありますが、ここでは、参加したいと思わなかった理由も聞いていきます。参加者（顧客）を引き付けられなかった理由知り、顧客開拓のための視点を学んでいきます。

印象に残ったのは、受講生が地域の特性や課題をとてもよく把握していて、やりたい事が地域課題の解決につながっていることでした。

24 日（月・祝）新潟
NPO 法人まちづくり学校
「machidas（マチダス）」現場が行き生きと動き出す
そのために何を準備し、どう進めるのか。
まちをつくるひとをつくる

今回視察の目的地が新潟になったのは、1 冊の本との出会いでした。『machidas（マチダス）』NPO 法人まちづくり学校が発行したこの本を読んで、現地へ行き直接お話を聞きたいと思ったのがきっかけです。

まちづくり学校は、新潟県内外で協働型のまちづくりに関わる研究者と実践者によって 2000 年に節理利された NPO 法人で、様々な人が幸せを感じながら住み続けるまちにしていくために、そこに住む人の潜在的な力や地域固有の資源を引き出し、活かしていくことを大切にしています。

そして、設立から約 20 年に渡って、研修会や活動現場での支援を通じて「自分たちのまちは自分たちで良くする」と主体的にまちづくりに携わる「人材育成」を中心に活動しています。

ユニークな校則の存在

・やりたい人がやる＜やぶへび精神＞
・お互いに助け合う＜根性良し精神＞
・みんなが生徒、みんなが先生＜めだかの学校精神＞

コミュニティを作れる

コミュニティを作れるという想い、自分たちの地域を自分たちで作るという想いが「さんビズ」なのだという主催者の想いが、受講生の姿勢にもしっかり現れています。

さんビズ

月３万円ビズネス、略して「３ビズ」は、全国でその取り組みが行われていますが、長岡さんビズの特徴は、中山間地に特定したことと、受講生の活動エリアが広いことです。新潟県内の各地から多様性に富んだ人が集まり、それぞれの拠点、現場で活動しながら、受講生や修了生自身がネットワークの中心になり、また次の仲間をつなげてきてくれる。そんな広がりを期待できるのが、長岡さんビズの最大のメリットです。

まちづくり学校の事業

・” 現場 ” を動かす人を育てる
・まちづくりの ” 現場 ” を支援する
・まちの魅力を再発見し伝える
・まちづくりのノウハウや情報を伝える
・まちづくりの悩みに応える
・ネットワークづくりを支援する

『マチダス：まちをつくるひとをつくる』というタイトルにあるように、「まちづくりは人づくり」という言葉と改めてきちんと向き合い、地域における中間支援センターとして、今ここで何ができるかを考える時、新潟のまちづくり学校の実践は参考になることばかりです。

急速に変化する社会に対応し、地域の実情に応じた活動を行い支援するために、真摯に、しかし楽しく学び合い実践する場を持ちたいと痛感しながら岐路につきました。

お金の勉強会　　９月５日（水）　かに NPO センター

第１回目では、そもそも世の中のお金の流れはどうなっているのか、「お金は回っている」という基本的な講座でした。今回の２回目では、お金を回すためにはどうしたらいいか、という内容で行われました。

お金には「使う」「稼ぐ」「貯める」の３つの用途があります。「使う」ことが得意な人は、ただ使うのではなく、何に使えばいいかを心得ていて効果的に使うことができるので、結果として「稼ぐ」ことにつながります。「稼ぐ」ことが得意な人は、人が気づかない要点やポイントに気づき、「稼ぐ」ポイントを見つけ出すことができます。「貯める」ことが得意な人は、目的や用途を持って貯めることができ、節約や経費節減の目的が明確です。

また､お金を得る方法には「売る」「もらう」「稼ぐ」「投資」がありますが、その人の特性により、この４つの中で得手不得手が出てきます。今回の講座では、この中の主に「投資」について学びました。

投資とは

将来的に資本を増加させるために、現在の資本を投じる活動を指す。

※目先の利益しか捉えていない行動は投機（ギャンブル）

金融とは

金融という言葉は、『資金を融通する』というところからきています。金融機関の一番身近な銀行は、お金を持っている人からお金を預り、お金を必要としている人へ貸し出すという役割があります。

市民活動を継続して行っていくためには、何らかの資金が必要になりますが、NPO の資金には４つあると言われます。①会費②事業収入③助成金④寄付金。これらのバランスをとる事が大事と言われますが、実際には、どこかに偏ることが多いのが現状です。

小規模な市民活動団体の運営は、役員個人の考えに依るところが大きく、個人の金融リテラシーは、ますます重要になってくると思っています。

こんな定義から始まり、投資の種類やメリット・デメリットなどを具体的に詳しく説明を受けました。口座の種類、貯蓄、保険、年金、債券、株式、投資信託、NISA、iDeCo など、聞いたことはあるけれど実は詳しく知らなかったのだと実感しました。

金融行政の目的

金融庁のホームページを始めて見ました。自分には関係ないと思っていたのですが、「変革期における金融サービスの向上にむけて～金融行政のこれまでの実践と今後の方針～ 」の中に金融行政の目的が記載されています。「デジタライゼーションの加速、人口減少・高齢化の進展、低金利環境の長期化等により、金融を巡る環境は大きく変化してきている。こうした変革期において、金融行政の目的である「企業・経済の持続的成長と安定的な資産形成等による国民の厚生の増大」を達成していく。

その上で、長期・積立・分散投資の推進、金融老年学を踏まえた高齢社会における金融サービスのあり方など、私たち個人の生活にも深く関わる言葉が出てきます。

金融においても少子高齢化の影響があり、わからないから、難しそうだからと言って敬遠せずに、お金のリテラシーを身に付ける必要があることを痛感した講座でした。

かに NPO センターのお金の勉強会は今後も続く予定です。

新 着 図 書

ガバナンス９月号　「基礎自治体」の行方　若手リーダーを育てよう！　　ぎょうせい

ウォロ８・９月号　障害や疾病がある人の「働く」を支える　　大阪ボランティア協会

掲示板

このコーナーでは、広報紙同封情報送付シートでお寄せいただいた各団体からの情報を掲載していきます。
また、ホームページ上の「市民活動カレンダー」にも掲載します。　皆様からの情報をお待ちしています！

◆◆『わたし、生きてていいのかな上映会』◆◆

日　時：11 月 21 日（水）10：00 ～ 12：00
場　所：子育て健康プラザ mano 会議室
鑑賞料：500 円 / 親子 1 組

日　時：11 月 24 日（土）① 14：00 ② 18：30
場　所：可児市文化創造センター　映像シアター
鑑賞料：900 円

【主　催】 市民支援室（子育て健康プラザ内）
【問合せ】 0562-63-8303

◆◆ 防災カフェ ◆◆

ママ目線で考える防災カフェ。いざという時、
お守りになるこども防災を一緒に考えます。

日　時：11 月 1 日（木）10：00 ～ 11：30
場　所：子育て健康プラザ　市民支援室
参加費：100 円
内　容：毎月定期的に開催します。
どの回からでもご参加いただけます。

【主　催】 市民支援室（子育て健康プラザ内）
【問合せ】 0562-63-8303

◆◆ 親子さといも掘り体験 ◆◆

月　日：11 月 10 日（土）
時　間：10：00 ～ 11：30
場　所:さといも塾栽培実習地（下恵土アーラ近隣）
参加費：500 円 / 1 家族（先着順）　〆切 10/30
申込み：氏名・電話番号・住所・人数を記入し
下記へハガキ又はメールで申し込む。
〒 509-0206　可児市土田 4267-6
mail：：npo_satoimo@yahoo.co.jp

【主　催】 NPO 法人さといも塾
【問合せ】 090-7047-810（加藤）

◆◆ ワード中級 ◆◆

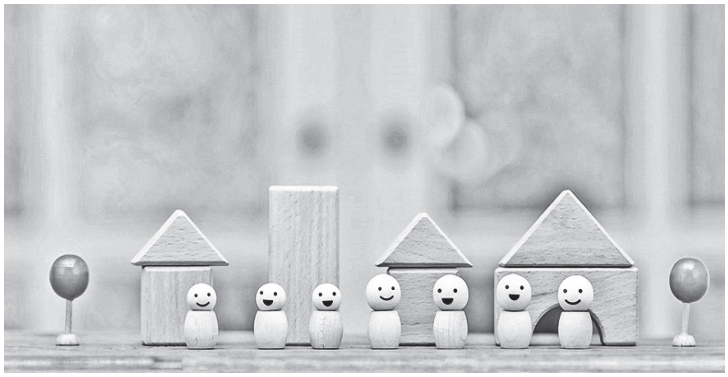
表の活用・はがき作成

月　日：11 月 3、10、24、12 月 8、22
時　間：10：00 ～ 12：00
場　所：かに NPO センター
参加費：2500 円（テキスト代別途 800 円）

【主　催】 NPO 法人　ＩＴ寺子屋
【問合せ】 0574-65-8158（五郎畑）
（18：00 ～ 21：00 にお願いします）

NPOセンターホームページで各団体活動スケジュールPR

かに NPO センターの HP からセンター会議室の空き状況が確認でき、仮受付ができるようになりました。各市民団体の活動スケジュールも分かりやすく載っています。まちづくり活動助成の情報も分かりやすくなりました。
http://kani-npo.gr.jp/



センターに届いた情報は様々な媒体を使って発信していきます！ぜひ情報をお寄せください。
掲載媒体によって締切が異なりますので詳しくはかに NPO センターでご確認ください。

～ 10月市民活動カレンダー ～

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
01 ◆防災カフェ② 10:00～11:30 mano 市民支援室	02	03	04	05	06 ◆里山クラブ可児 自然体験 9:00～14:00 我田の森(久々利) ◆おもちゃ病院かに 9:00～11:00 福祉センター ◆かにぱそこんくらぶ 13:00～15:00 今渡地区センター	07
08	09	10 ◆コネットひろば 10:00～14:00 福祉センター 2F	11 ◆IT寺子屋 10:00～12:00 13:30～15:30 かにNPOセンター	12	13 ◆県民健康セミナー 13:00～15:00 文化創造センター ◆可児真向法体操会 10:00～11:30 帷子地区センター	14 ◆健康フェア可児 9：30～15:00 文化創造センター
15	16	17	18	19	20 ◆「隣る人」上映会 ①14:00②18:30 文化創造センター ◆おもちゃ病院かに 9:30～12:00 かにNPOセンター ◆かにぱそこんくらぶ 13:00～15:00 今渡地区センター	21 ◆キャリスタ報告会 14:00～16:00 かにNPOセンター ◆働くママのSOS！ 10:30～12:00 mano市民支援室
22 ◆「隣る人」上映会 10:00～11:30 子育て健康プラザ	23 ◆ツキイチマルシェ 10:00～13:00 子育て健康プラザ	24	25 ◆IT寺子屋 10:00～12:00 13:30～15:30 かにNPOセンター ◆コネットひろば 10:00～14:00 福祉センター 2F	26 ◆愛岐ケ丘ﾐｭｰｼﾞｯｸｻﾛﾝ みんなで唄う音楽会 13:30～15:00 愛岐ケ丘集会場	27 ◆かにNPOセンター休館日 ◆おもちゃ病院かに 9:30～11:30 桜ケ丘児童センター ◆可児真向法体操会 10:00～11:30 帷子地区センター ◆「ソニータ」上映会 ①14:00②18:30 文化創造センター	28 ◆かにNPOセンター休館日 ◆ｵﾚﾝｼﾞﾘﾎﾞﾝたすきリレー中継イベント 10:45ごろ 子育て健康プラザ
29	30	31				

◆ 健康フェア可児 出展
10月14日（日）9:30～15:00 文化創造センター
＜ 可児市NPO協会 ブース ⇒ 主劇場ホワイエ入口 ＞

◆ こども虐待防止オレンジリボン活動 ◆

● 映画『隣る人』上映会
・10月20日（土）①14:00 ②18:30
文化創造センター　映像シアター
・10月22日（月）①10:00
子育て健康プラザ mano 2F 会議室

● オレンジリボンたすきリレー
中継イベント
・10月28日（日）10:45ごろ
子育て健康プラザ mano

◆ 映画『ソニータ』上映会
10月27日（土）①10:00 ②14:00
文化創造センター　映像シアター

各イベントに関しての問合せ・申込み

◆コネットひろば・キャリスタ報告会・「隣る人・ソニータ」上映会　0574-60-1222　かにNPOセンター
◆防災カフェ・働くママのSOS！・ツキイチマルシェ　0574-63-8303　mano市民支援室
◆県民健康セミナー・健康フェア可児　0574-62-1111　可児市役所こども健康部健康増進課
◆IT寺子屋　0574-65-8158　担当 五郎畑さん 受付時間 18:00～21:00
◆かにぱそこんくらぶ・愛岐ケ丘ミュージックサロン　080-6945-3880　担当 谷中さん
◆里山クラブ可児　自然体験　090-7918-0909　担当 大見さん
◆おもちゃ病院かに　090-5102-6163　担当 葛山さん
◆可児真向法体操会　090-7439-4603　担当 小田さん

※詳細は主催団体に問合せて確認してください

助成金情報

平成31年度「キリン・地域のちから応援事業」　公募助成

実施団体　キリン福祉財団
URL　http://www.kirinholdings.co.jp/foundation/
問合せ　公益財団法人　キリン福祉財団
山形・小松代　宛
TEL：03-6837-7013　FAX：03-5343-1093
Ｅメール：fukushizaidan@kirin.co.jp
募集期間　～10月31日
助成内容
（1）子ども・子育て世代の福祉向上に関わるもの
子ども・子育て世代が主体となって実施する活動
地域やコミュニティの子ども・子育て世代を元気にする活動を応援します。
（2）シルバー世代の福祉向上に関わるもの
高齢者が知識・技術・経験を活かして実施する活動
地域やコミュニティの高齢者を元気にする活動を応援します。
（3）障害や困りごとのある人・支える人の福祉向上に関わるもの
障害のある人や困りごとを抱える人・それらを支える人（病気や困りごとを抱える人の介護者や応援者も含みます）が主体となって実施する活動
地域やコミュニティの障害のある人や困りごとを抱える人・支える人を元気にする活動を応援します。
（4）地域やコミュニティの活性化に関わるもの
既存の自治活動やお祭りから一歩進んだまちづくり、新たな繋がりを創りだし地域やコミュニティを元気にする活動、共生社会を創る活動、災害復興等の活動を応援します。
助成金額　30万円

子どもゆめ基金助成金／子どもの体験活動・読書活動

実施団体　（独法）国立青少年教育振興機構
URL　https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/index.html
問合せ　独立行政法人国立青少年教育振興機構
子どもゆめ基金部助成課　TEL：0120-579081
Email：yume@niye.go.jp
募集期間　10月1日～11月27日
対象事業
（1）子どもを対象とする体験活動や読書活動
①自然体験活動②科学体験活動③交流を目的とする活動④社会奉仕体験活動⑤職場体験活動⑥総合・その他の体験活動⑦読書活動
（2）子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動
◆フォーラム等普及活動
体験活動や読書活動の振興方策等を研究協議するフォーラム、体験活動や読書活動の普及啓発を図る講演会などが該当します。
◆指導者養成
体験活動や読書活動の指導者・ボランティアとして活動する方を養成する研修会、すでに指導者やボランティアとして活動している方のスキルアップを図る研修会などが該当します。
※申請書には、指導者養成事業の全体像がわかるようなカリキュラム表を添付してください。
また、実績報告書には受講者名簿を必ず添付するとともに、受講者が実際に指導者として活動した指導実績の把握・保管に努めてください。
助成金額　600万円

【お知らせ】　かにＮＰＯセンターでは、Facebookでさまざまな情報を発信しています。
講座・イベントのご案内・市民活動のようすなどを随時掲載しております。是非ご覧ください。
Facebookページ：http://www/facebook.com/kaninpo

★★ 編集後記 ★★

新潟県へ視察に行ってきました。可児→（太多線）→多治見→（ワイドビューしなの）→長野→（北陸新幹線はくたか）→上越妙高→（えちごトキめき鉄道特急しらゆき）→直江津→（信越本線特急しらゆき）→長岡→（上越新幹線）→新潟→（高速・連絡バス）→新潟空港→（FDA）→県営名古屋空港→（高速・連絡バス）→勝川→（中央線）→多治見→（太多線）→可児。色んな路線の色んな乗り物に乗って、学び多く美味しい時間を過ごしてきました。新潟のみなさんありがとうございました。　（ｙ）

【編集発行】　かにＮＰＯセンター　Tel：（0574）60-1222　Fax：（0574）60-1250
〒509-0203　岐阜県可児市下恵土5166-1　可児市総合会館分室内
【利用時間】　9：30～17：30（年中無休）　HP：http://www.kani-npo.gr.jp
e-mail：knc@kani-npo.gr.jp　facebook：http://www.facebook.com/kaninpo